

2018年9月28日

北越コーポレーション株式会社

コンテナ増強による紙製品輸送のモーダルシフト推進について

当社は、紙製品の輸送について20フィート（約10トン）コンテナ45基を自社で製作・保有し、トラック輸送から環境負荷の小さい貨物輸送へ切り替えることにより、モーダルシフトをさらに推進させていきます。関西方面への輸送を例にとると、貨物輸送の場合のCO₂排出量は、トラック輸送に比べ約9割削減されます。

また、今回実施するコンテナ増強に関する取り組みにより、従来12フィートコンテナ（約5トン）では対応できなかった紙の巻取製品の積み方をお客様のご要望にあわせた積み方に変更することができるため、作業効率のアップや工場からお客様の指定する倉庫等へ最短でお届けすることが可能となります。さらに、近年問題となっているトラック不足にも対応するものです。

当社では、この10月より、まずは関西方面を主体に、新潟工場で生産された紙製品を自社コンテナでお客様にお届けする予定です。



以上